



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより158号(R5.1)

県内初。御前崎港で『港湾協力団体』を指定

御前崎港内の海岸で、アマモ場の保全、海辺の環境学習、自然体験活動に取り組んでいるNPO法人「アースコミュニケーション」を1月27日に『港湾協力団体』に指定しました。静岡県では初めての指定となります。

同日、御前崎港管理事務所長から団体代表の川口氏に指定書を交付しました。

【NPO法人アースコミュニケーションの主な活動】

環境学習：生きもの観察会



環境保全：アマモ場の保全



環境保全：ビーチクリーン



自然体験：海洋スポーツ体験



港湾協力団体とは

港湾管理者が、港湾法に基づき、港湾区域内で地域活動に取り組む民間団体を港湾協力団体として指定するものです。

指定された団体は、港湾区域内の活動に係る手続きが簡略化されます。

港湾管理者とこれら民間団体が協力・連携を深めることで、官民連携による港湾管理の充実につながるものと期待しています。

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

地域の皆さまで防草シートを敷いています

10月から12月にかけて、地域の皆さまが、日ごろの管理が難しい道路際の斜面に防草シートを敷きました。すっきりとした景観になり、花々が咲き競う春が待ち遠しく感じられます。



エコパークの花紹介

オキザリス(ハナカタバミ/カタバミ科)



オキザリスは、朝日が当たると花開き、雨や曇りの日は閉じたままです。小さな可憐な花ですが、満開の時の咲きほこる様子は、寒い中でも人を惹きつけます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

